



やらまいか

例会日：毎週火曜日 12:30 例会場：豊川商工会議所
 会長：井指光基 幹事：山城康司 SAA：笠原盛泰 会報委員長：小野喜明
 事務局：豊川市豊川町辺通4-4 豊川商工会議所会館内 TEL0533-86-2535 Fax0533-86-8889
 ホームページ <http://toyokawahoi.tank.jp> Email hoirc@sala.or.jp

本年度35回 通算第1061回 平成20年3月25日(火) 晴

ゲスト ボラン・コラボ穂の国7の参加高校の皆さん
 国府高校・小坂井高校・豊川高校・豊川工業高校・宝陵高校・御津高校
 ビジター 戸田俊晴さん(豊川RC)
 出席報告 宮崎眞一委員長

会員総数	計算会員数	本日の出席者数	本日の出席率	3/11修正出席率
55名	49名	29名	57.1%	95.8%

司会進行 堀田卓嗣SAA

★会長の挨拶及び報告 井指光基会長



こんにちは。今日は6高校の高校生の皆さんが来られています。先生方もお忙しいところありがとうございます。

ざいます。高校生の皆さんの年齢は16～17歳ですね。私が同じ年のときに何をしていたか考えてみますと、その頃はボランティアなんて言葉も知らずに、ちょうど食糧難で就職難の時代でした。今日は、高校生の皆さんの考えや活動などが聞けることを楽しみにしています。宜しくお願いします。

★幹事報告 山城康司幹事

例会臨時変更のお知らせ
 蒲郡・豊橋ゴールデン・田原パシフィック
 次回例会についての連絡

★新世代委員会担当例会

高校生ボランティア活動の報告発表

○後藤文良新世代委員長あいさつ

こんにちは。今日は6高校の先生、そして生徒さんご苦勞様です。ありがとうございます。



この会の経緯について簡単にお話します。6高校がそれぞれボランティア活動をされていますので、その情報交換の場をロータリーがつくって、これからの活動に活かして行って頂きたいというのが趣旨でございます。これは2006年5月に豊橋ゴールデンRCからの呼びかけで始めまして、昨年2007年4月に設立発会式を行いました。昨年7月に第1回交流会をして、この会の名前を決めて頂きました。「ボラン・コラボ穂の国7」です。この7(セブン)とは、6高校の「6」とボランティアの相手の「1」を合計して「7セブン」となりました。先日の東三河分区IMでも、この事業について発表をさせて頂きました。本日は会員の皆さん

にも理解をして頂くために、高校生の皆さんの活動を発表をして頂きます。よろしくお願ひします。

○御津高等学校の発表

今年の御津高校のボランティアの状況を報告したいと思ひます。御津高校の活動は、生徒会、ボランティア部、一般生徒によって行なわれます。ボランティア活動について掲示板に掲示されたものを、希望した生徒が集まって活動を行っています。主にやっていることは、学校に手話の講師の方に来て頂き、手話の講習会を開きみんなで手話への理解を深めたり、豊橋の豊学校に行つて手伝いをしたりしています。その他には、今年で最後になってしまひましたが、御津町の御津祭りでペーパーフラワーを作って、来てくれた人に作り方を教えたりしまひて、とても有意義な時間だったと思ひます。赤い羽根募金などにも協力をしています。それから、3年生が卒業する時に、いらなくなつた体操服を集めて海外に寄付する活動も行なっています。



○宝陵高等学校の発表

私たちは、この一年間、地域に根ざした活動をすると共に、世界にも目を向けるように心掛けました。



地域に根ざす活動としては、先輩から受け継いだ活動で、学童保育での交流、一宮児童館での活動、希全センターでの交流会、三河一宮駅での花壇などの水やりなどを行ないました。この春休みは、つばさ協同保育所での学童保育支援に部員が毎日交代で参加してしまひます。学童保育では、様々な子どもと接することによって、色々な場面に出会い、多くの経験を積み、私たち自身が成長できたような気がしまひます。

広く世界に目を向ける活動としては、昨年

秋の文化祭で、WF P 国連世界食糧計画の活動をパネル展示し、飢餓に苦しむ人たちへの食糧提供や学校給食を通じて教育を守っていくことにWF Pがとても貢献していることを、多くの生徒や先生に知ってもらいました。また、そのとき集めた募金を送つたところ、WF Pから感謝状を頂きました。

今後の活動としては、これまでの活動を継続、発展させるとともに、この交流会で教えて頂いた他校の皆さんの活動を参考にしようと考えています。せつかくこのような組織をつくって頂いたので、新年度を迎える良い機会としてボラン・コラボ穂の国7全体で出来る活動を考えていきたいと思ひます。6高校すべてが参加できなくても、2～3校でも連携し協力していけたら、私たちの活動は更に発展するのではないかとと思ひます。今日行われる交流会にも、とても期待をしています。

最後になりましたが、私たちにこのような機会を与えて下さつたロータリークラブの皆様は心から御礼を申し上げます。提供して頂いた活動支援金は、WF Pのパネル送料や通常の予算では買うことの出来ない備品の購入に当てさせて頂きました。本当にありがとうございました。

○豊川高等学校の発表

ボランティア活動について報告をしたいと思ひます。まず生徒会の活動は、主に地域と繋がる活動、募金活動を中心に行っています。



代表的なのは、7月と1月に行なつた経済的に困っている高校生を支援する1億円募金。5月と3月に行なつた五者フォーラムです。他にはインターアクト部が年間を通じて光輝寮や平尾荘などで交流を深めています。ダンス部は地域で行なわれる行事に参加しています。和太鼓部は、福祉施設などでお年寄りと一緒に太鼓を叩きながら交流を深めてきました。吹奏楽・チアリーディング部は、ダンス部同様で地域の祭り、企業のお祭りに参加して一緒になって祭りを盛り上げました。

このような発表の機会を頂きありがとうご

ございました。また他の学校との交流を深めていきたいと思っております。ありがとうございました。

○豊川工業高等学校の発表

僕たちボランティア同好会は、まだ出来て2年目なのですが、いろいろな方面に活動を広げています。主な活動としては、毎月1回、ぎょぎょランドで行なわれる「ものづくり教室」に講師として参加して、小学生の子ども達に物づくりを教えたりしています。先日すべての教室に出席した子どもに渡す「博士号」の賞品を僕たちが担当してつくりました。僕たちは工業高校なので、工業の特色を生かしたボランティア活動をやりたいと思っています。



○小坂井高等学校の発表

小坂井高校では、毎年2学期末テスト最終日にボランティア活動として、日頃から利用している通学路や学校周辺を清掃します。これを本校では「クリーン大作戦」と呼んでいます。ポスターを各教室に掲示したり、校内放送などで参加の募集をしました。本年度は、職員と生徒で400名が参加をし、参加率は半分を満しました。いつも何気なく通っている通学路も、意識してみるとたくさんのゴミがあり、すごく驚きました。清掃終了後には参加者全員に、中華まん和ジュースを配りました。活動を通して、普段通っている道や学校が綺麗になったともに、とてもすがすがしい気持ちになりました。



また、前回頂きました活動支援金で、貴重品を入れるカバンを購入しました。ありがとうございました。

最近行なった活動は、学年末テストが終わってから、地元の保育園を訪問しました。これも毎年行なわれているボランティア活動ですが、目的は、幼児活動と幼児行動を見学す

ると共に、園児との触れ合いのなかで、豊かな心やボランティア精神を養うことです。本年度は1年女子6名、2年女子6名が参加しました。園児とおやつを食べたり遊んだり楽しく過ごせたそうです。

わが校は、他の学校と比べ、ボランティア活動することが少ないので、これからは他の学校の意見を聞いて新しい活動を取り入れていきたいと思っております。このような機会を与えて頂き、ありがとうございました。

○国府高等学校の発表

国府高校では、平成19年度・県立高校対象の「心がふれあう学校づくり推進事業」に参加しました。生徒会と吹奏楽部が中心となって活動をしました。



まず生徒会執行部が中心となった活動は、地域での行事に参加しました。毎年2月に私たちの学校周辺で“国府の市”という地域の伝統的な祭りが行なわれます。その運営がスムーズに行なわれるように、生徒会、ソフトボール部その他個人のボランティアを募り、ウォークラリーなどのお手伝いをしました。また10月と12月に名鉄国府駅周辺や通学路の清掃ボランティアも実施しました。ともに言えることは、地域との交流の大切さや心の温かさに触れました。活動を行っているときは、いつも地域の方が「頑張ってるね」と声を掛けて下さいました。参加した生徒は、その一言が大変嬉しかったとのこと。この地域間の繋がりを大切にしながら、積極的にボランティア活動に参加したいと思います。

吹奏楽部を中心とした事業としては、地域の高校や中学校の講習会に参加しました。5月の課題曲講習会、12月のホール練習に参加しました。ホール練習では、東部中学校と一緒に練習をしました。また演劇部とともに、福祉施設“豊川彩幸”でボランティア活動を行いました。その活動は、東愛知新聞にも掲載されました。豊川彩幸では、童謡を演奏したり、歌を歌ったりしました。また9月に豊川西部中学の定期演奏会に、10月にほ一ほう音楽祭などの地域の各種行事にも参加しました。ありがとうございました。

○御津高等学校の榎山先生ご挨拶

ボランティア部というものが御津高校にありまして、私が顧問を仰せつかっております。御津高校の校訓は



「みがく」です。校歌の第2番目に「報恩と奉仕の心」とあり、各所で福祉活動が推進されるべく掲げられているわけです。そういったことに対して具現化する意味でボランティア部ができて、平成9年度に私が顧問になりました。御津高校では表彰制度がありまして、学力優秀とかの他に、善行賞を設けて頂きました。平成9年度からあったのですが、今年初めて1名の生徒に善行賞の表彰が行なわれました。それは、表彰の条件として、福祉活動を行う中で、公的などところからも表彰を受けた生徒ということで、今年度の愛知県明るい社会づくり推進東三河地区協議会主催の実践体験部に応募して入選したことで、愛知県の社会福祉協議会主催の福祉体験作文コンクールに応募して入賞したことで、初めて善行賞の表彰が出来まして大変良かったと思っています。形にして、成果が出て、またこのようところで発表が出来て、素晴らしい機会に恵まれているふうに思います。大変ありがとうございました。

★ニコニコボックス

◎その他

後藤文良会員	本日担当例会です
戸田俊晴さん	メーキャップさせて頂き
金田柁宏会員	誕生日を祝って頂き
柴田浩志会員	結婚記念日を祝って頂き
永田恵照会員	豊川市仏教会会長に就任
笠原盛泰会員	所要にて途中退席します

ボラン・コラボ穂の国7の交流会
例会終了後に、交流会が開催されました。



会報担当者：柴田浩志会員

このウィークリーは再生紙を使用しています。